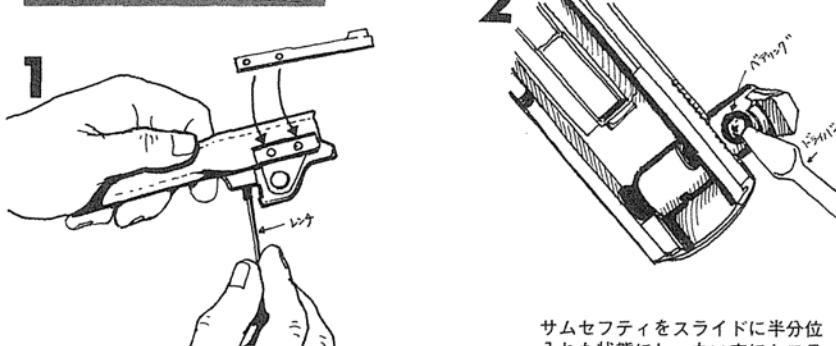


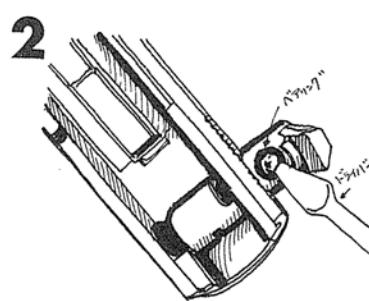
# MGC SW/44 COMBAT AUTO

## メカニズムの分解・組立4

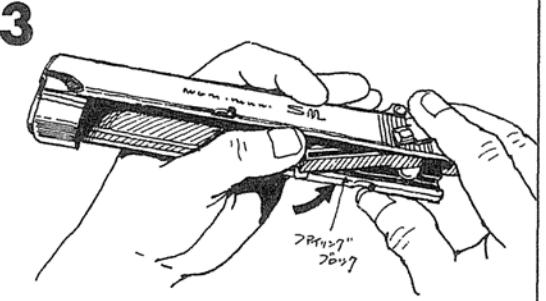
### スライドカバーの組立



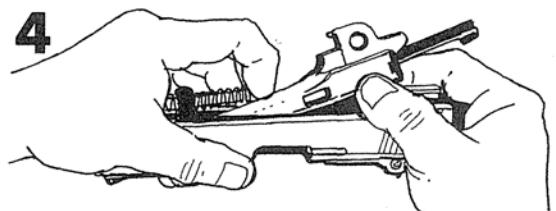
デトネーターにカートリッジをかぶせ、そのままバレルに挿入する。デトネーターが完全に入ったら、カートリッジ底面とバレル後端は、ほぼ同面となります。デトネータースクリューは六角レンチを使ってバレル下部より止め、エJECTORはバレル凸部と合せて鉄ハンマー等でカシメます。



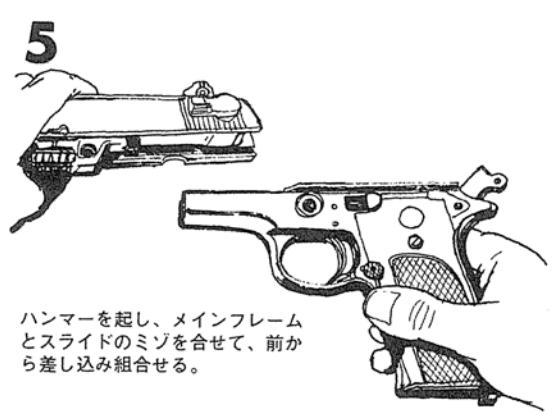
サムセフティをスライドに半分入れた状態にし、丸い穴にセフティストップスプリングを入れる。そのスプリングの上に5mmボールをのせ、ドライバー等で上から押えて、サムセフティをスライド内に押し込む。



サムセフティをセフティ位置にし（下向き）ファイアリングブロックをサムセフティの孔に差し込み、サムセフティをファイアの位置（上向き）にもどす。



レコイルスプリングガイドに4mmEリンクを止め、レコイルスプリング、バッファーラバーの順にかぶせる。スライド先端下方の穴にガイドを通し指で圧しながらバレルを斜め後方より差し込む。バレルが完全に入った後レコイルガイドの指をはなし、バレルのミジンがガイドを合せ固定する。

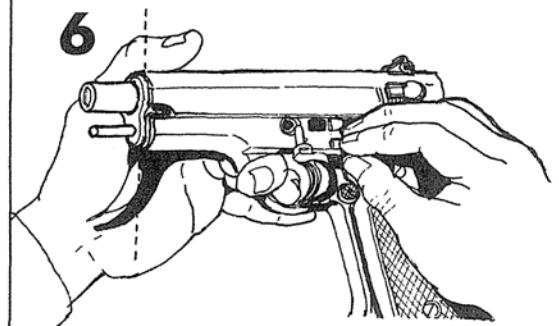


ハンマーを起し、メインフレームとスライドのミジンを合せて、前から差し込み組合せる。

### 撃発後の手入れ

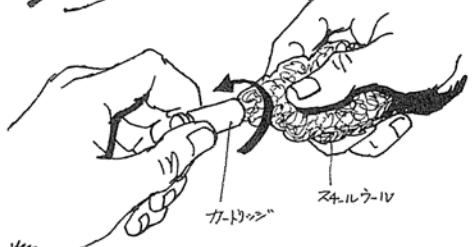
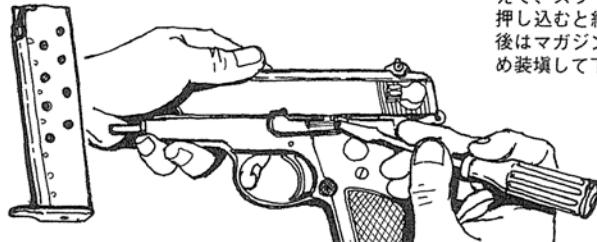
プローバックモデルを撃發させ、放置しておくと火薬カスが石化し、発火不良や故障の原因となります。撃發後はすぐに手入れをして下さい。特にデトネーター、カートリッジの手入れはおこたらないで下さい。

ラストキラー (さびどめスプレー) ¥ 600  
ニューヒット (硝酸カリウムスプレー) ¥ 550  
ガソリン ¥ 300



スライドを引いて、図の様にスライドストップの入る位置（スライドとメインフレームの先端で合せても良い）を合せ、さらにバレルの穴も合せてスライドストップを入れる。

スライドストップに付いているクリックピンを、ドライバー等で押えて、スライドストップを一杯に押し込むと組立完了です。後はマガジンにカートリッジを詰め装填して下さい。



# MGC SW/44 COMBAT AUTO

## メカニズムの分解・組立1

### 特徴

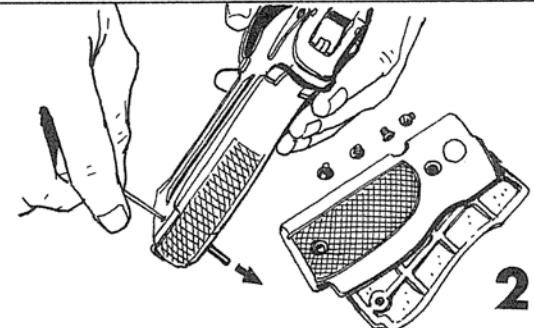
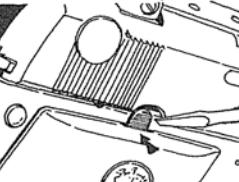
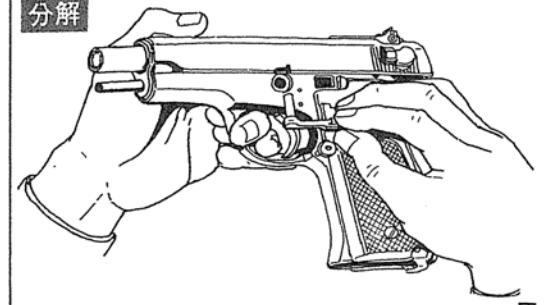
MGC プローバックオートの傑作SW-44は、実物を忠実に再現したモデルである。ハンマー、ファイアリングブロック、シャーの各部品はロストワックスの採用により、充分な耐久性を発揮している。さらに、バレル及びスライドカバー機関部には、ハードスチールをインサートし、安全性にも十分な配慮がほどこされている。

SM合格番号 No.J 0028

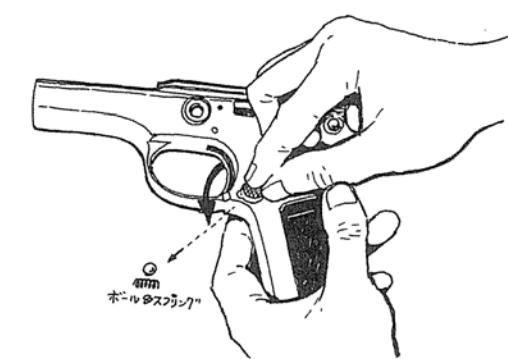
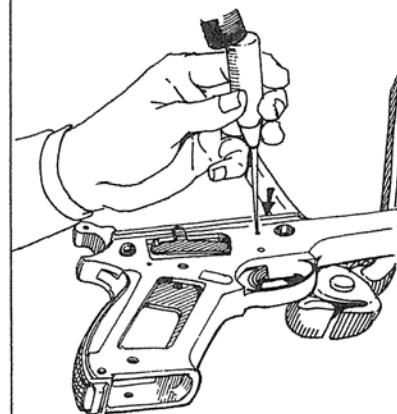


機 構	セミオート・プローバック
薬 口	10発 9mm B L K
径 長	4.5in
全 長	193mm
重 量	900g
装弾数	7発 紙火薬量 4~5粒

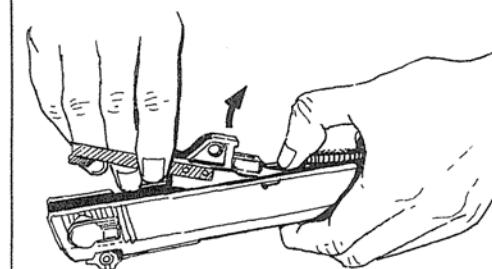
### 分解



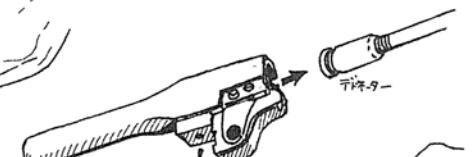
（注）分解する前にかならずマガジンを抜き、バレルの中にカートリッジが送り込まれていない事を確かめて下さい。



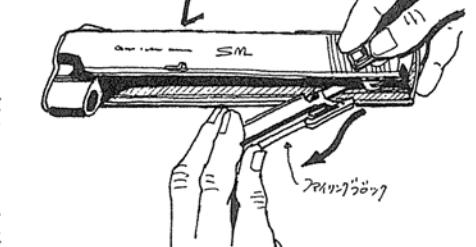
3 ハンマーピン、シアーピン、トリガーピンを抜くと、ハンマー、シアー、シースプリング、コネクター等のpartsが外れます。



### スライドカバーの分解



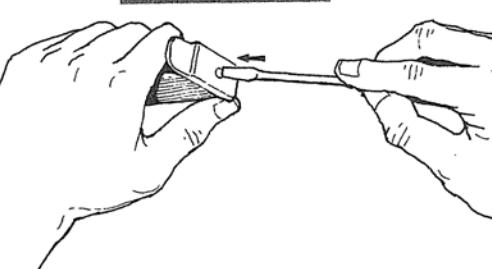
レコイルスプリングを圧縮して、図のように指で押え、バレルを持ち上げると、スプリングやバレルを取り出せます。



図のようにサムセフティをロック方向に廻して、ファイアリングブロックを取り出します。サムセフティはそのまま左側に抜けますが、中にボルトとスプリングが入っていますので、飛び出さないよう注意して下さい。

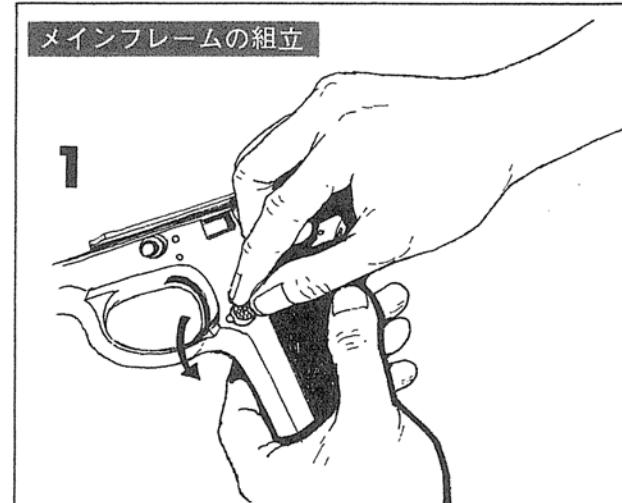
デトネーターは、バレル下部のデトネータースクリューを1.5mm六角レンチではさみ、4mmスクリューをデトネーターにねじ込み引き抜きます。

### マガジンの分解

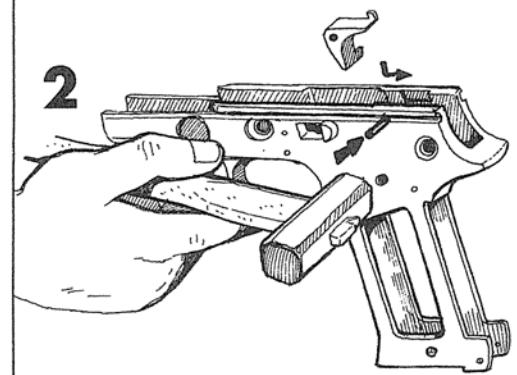


マガジンベースプレートの凸部をドライバー等で中に押し込み、マガジンベースを前に抜き取る。ベースプレートを飛ばさないように注意する。

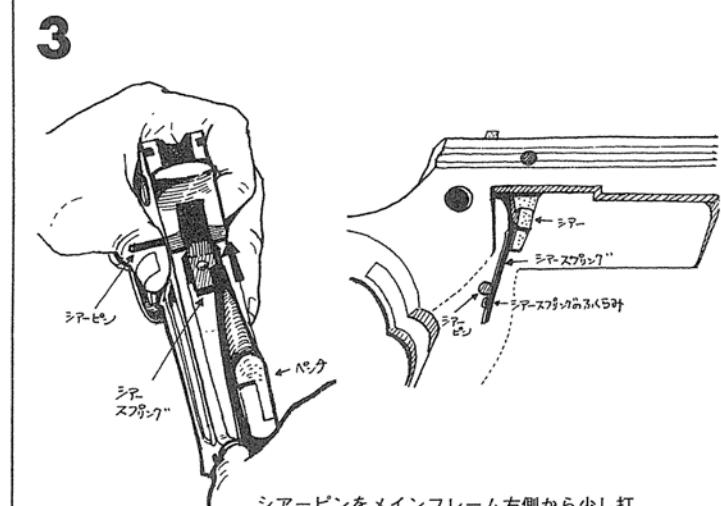
# MGC SW/44 COMBAT AUTO メカニズムの分解・組立2



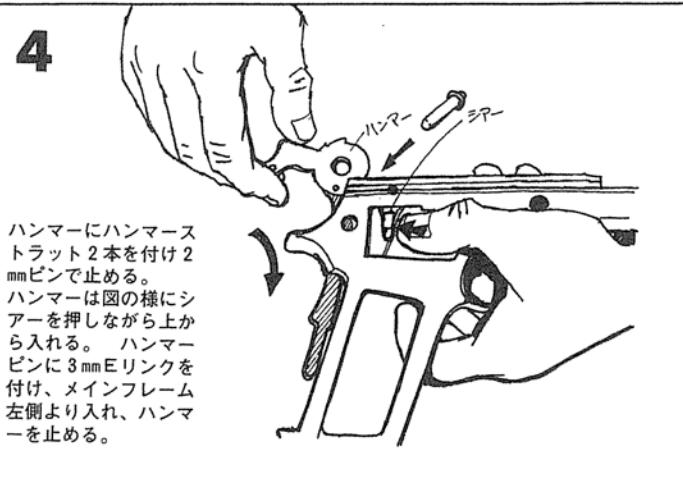
メインフレーム左側の小さい穴にスプリングとボールを入れる。右側からマガジンストップを入れ、マガジンストップボタンで止める。ボタンを押して、マガジンストップがメインフレームの内面と平になるように取り付ける。



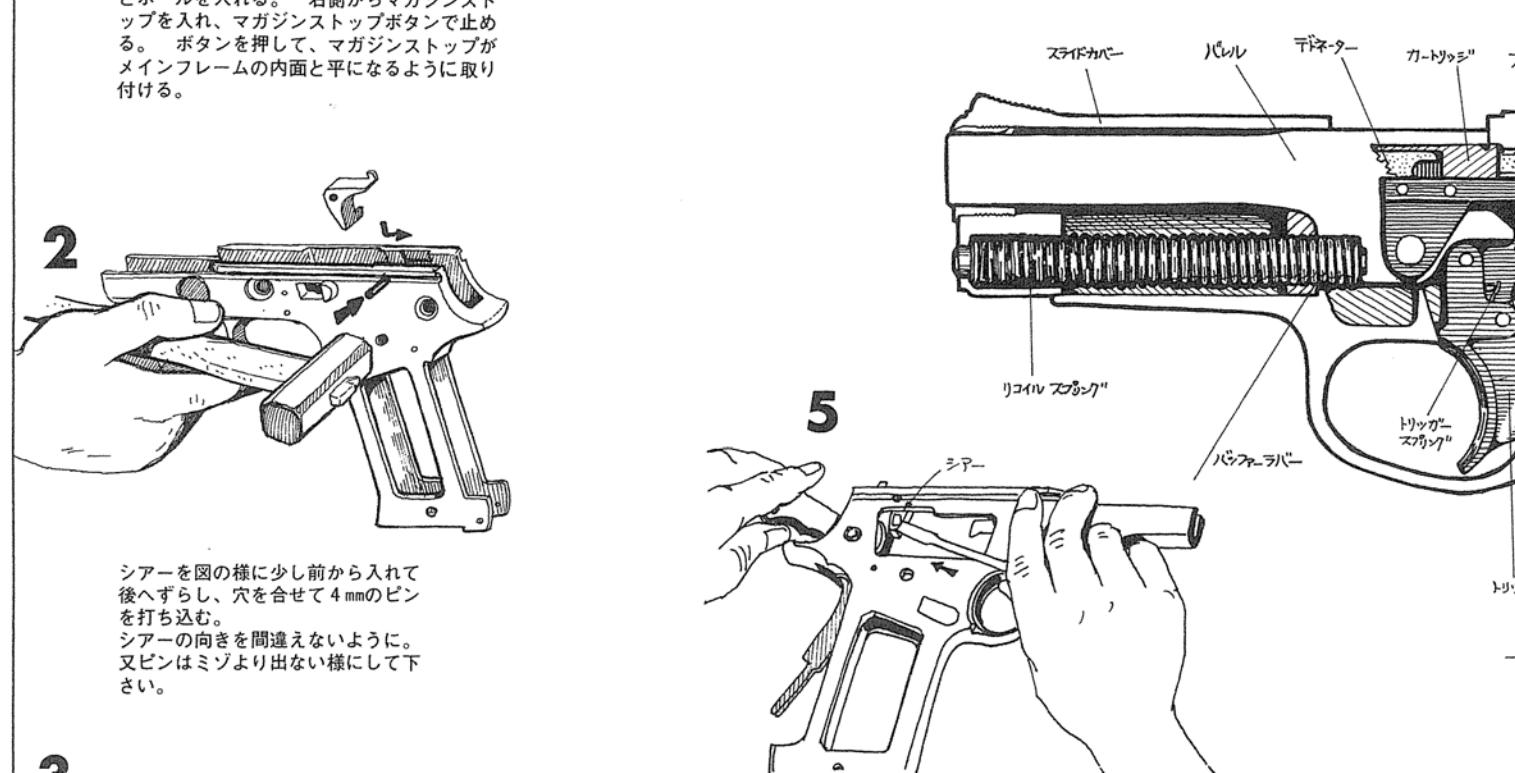
シアーを図の様に少し前から入れて後へずらし、穴を合せて4mmのピンを打ち込む。  
シアーの向きを間違えないように。又ピンはミゾより出ない様にして下さい。



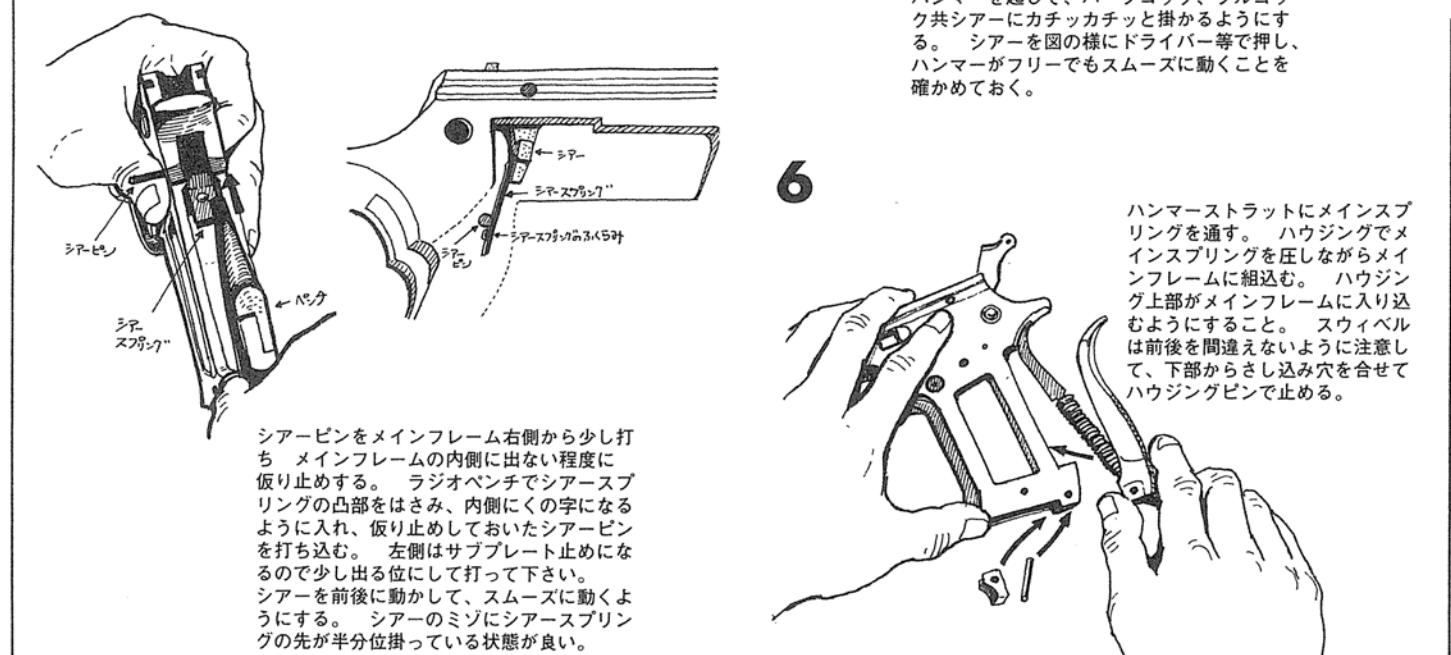
シーアーピンをメインフレーム右側から少し打ち、メインフレームの内側に出ない程度に振り止めする。ラジオベンチでシースプリングの凸部をはさみ、内側にくの字になるように入れ、振り止めしておいたシーアーピンを打ち込む。左側はサブプレート止めになるので少し出る位にして打って下さい。  
シアーを前後に動かして、スムーズに動くようにする。シアーのミゾにシースプリングの先が半分位掛っている状態が良い。



ハンマーにハンマーストラット2本を付け2mmピンで止める。ハンマーは図の様にシアーを押しながら上から入れる。ハンマーピンに3mmEリンクを付け、メインフレーム左側より入れ、ハンマーを止める。

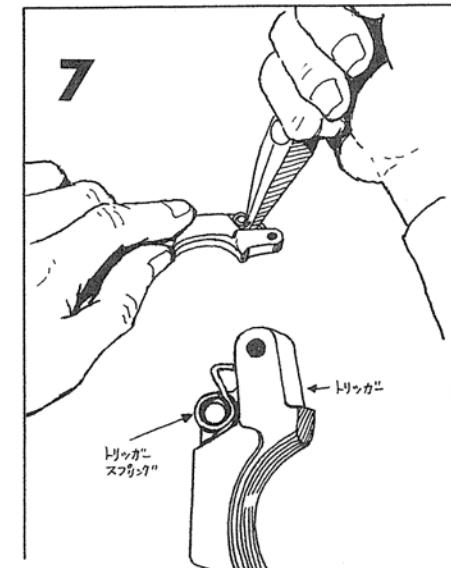


ハンマーを起して、ハーフコック、フルコック共シアーにカチッカチッと掛かるようにする。シアーを図の様にドライバー等で押し、ハンマーがフリーでもスムーズに動くことを確かめておく。

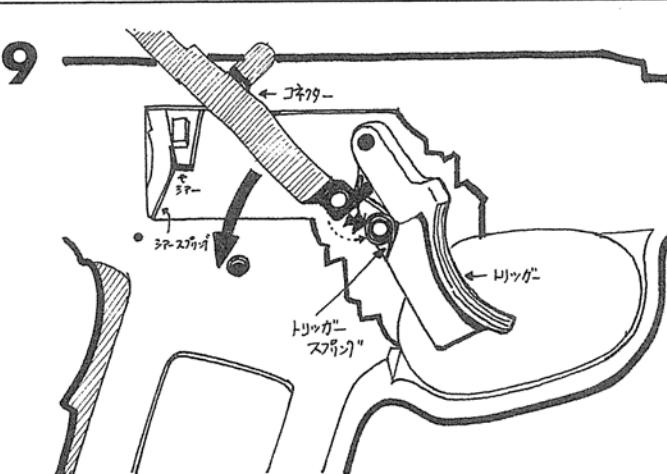


ハンマーストラットにメインスプリングを通す。ハウジングでメインスプリングを圧しながらメインフレームに組込む。ハウジング上部がメインフレームに入り込むようにすること。スウェイベルは前後を間違えないように注意して、下部からさし込み穴を合せてハウジングピンで止める。

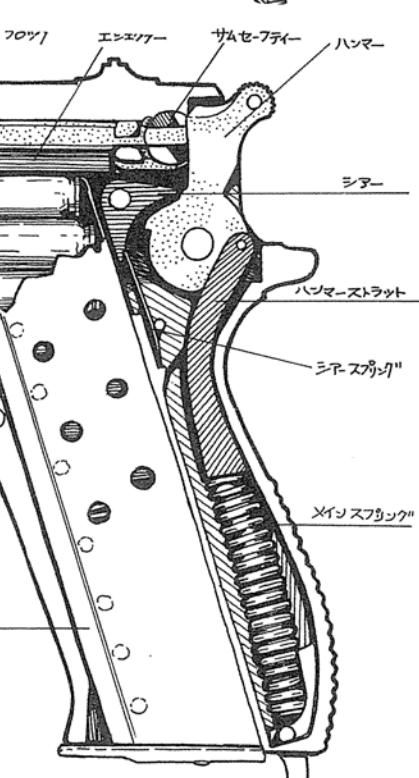
# MGC SW/44 COMBAT AUTO メカニズムの分解・組立3



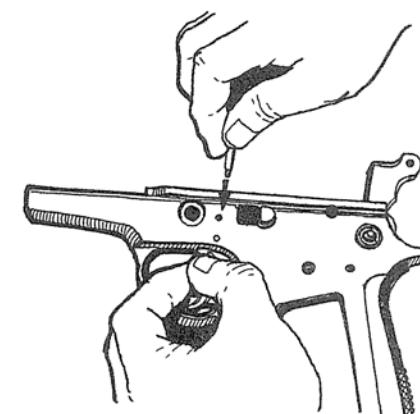
トリガーにトリガースプリングを付ける。ラジオベンチでトリガースプリングの先をつかみ、左にねじる様にして入れる。



ディスクネクター先端の爪を、トリガースプリングに引っ掛ける。トリガースプリングがはづれない様に注意しながら、ディスクネクターを下にひねり、トリガーの凸に穴を合せてキチッとはめる。



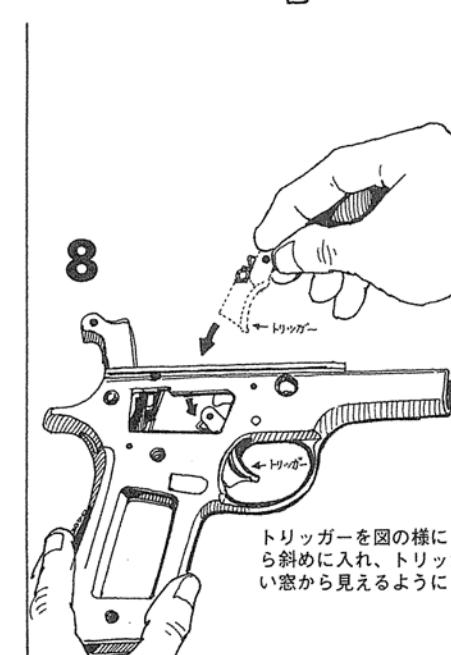
10



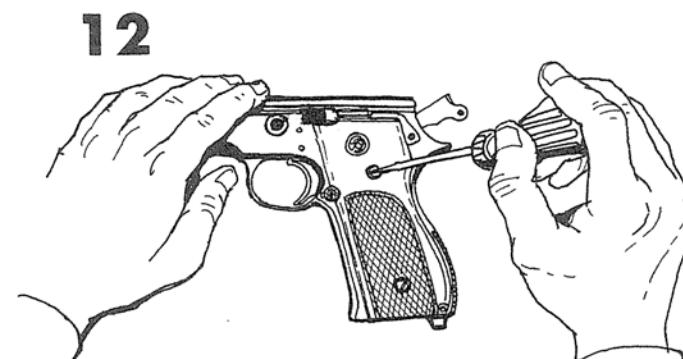
トリガーを前に押し、ディスクネクターの切り込みをシアーに掛け。メインフレーム左側からトリガーピンで（2段になっている細い方を先にして）止める。トリガーを少し引きぎみにした方が穴を合せやすい。



サブプレートの太い穴はハンマーピンに、細い穴はシースプリングピンにそれぞれ合せる。ピッタリ合っていないと、スライドがサブプレートにあたり、動かなくなることがあるので良く注意して取り付けること。



トリガーを図の様にメインフレーム上部から斜めに入れ、トリガースプリングが四角い窓から見えるようにしておこう。



グリップを止める場合、左側はマガジンストップボタンがすれないように、右側はボタンを押してマガジンストップが、グリップのミゾに入るようにして取り付ける。  
グリップスクリューはグリップが動かない程度にし、あまり強く締めすぎないようにして下さい。